

平成 28 年第 4 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 28 年 4 月 20 日 (水) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 14 時 30 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階大会議室
4. 出席者 教 育 長 高 橋 晴 彦
委 員 荒 木 貴 子
委 員 渡 邊 隆 信
委 員 内 藤 堯 雄
委 員 多 田 久 子

5. 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育次長	達 可 忠 久
市参事（子育て未来政策担当）	前 田 政 則
教育総務課長	中 倉 建 男
参事兼学校教育課長	本 玉 義 人
こども未来課長	伊 藤 勝
生涯学習課長	森 幸 三
図書館長	高 井 聡 子
総合教育センター所長	植 田 正 吾
生涯学習課主幹	永 井 信 弘
教育総務課長補佐兼総務係長	民 輪 寛 美

6. 付議事項

議案第 16 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

議案第 17 号 加西市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

議案第 19 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

議案第 20 号 加西市指定文化財候補物件の審議について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 16 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

教育総務課長より説明を行う。平成 28 年度の学校給食運営審議会委員として、1 号委員の小学校校長 3 名、2 号委員の中学校校長 1 名、3 号委員の小学校医 1 名、5 号委員の加東健康福祉事務所長を委嘱するものである。4 号委員の P T A 会長は、P T A 総会の後で委嘱する。委嘱期間は、平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月 31 日である。

議案第 17 号 加西市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について

教育総務課長より説明を行う。学校教育のうち人権教育に関する事務を、市長の補助機関である人権推進課の職員に補助執行するものである。

教育委員より、人権教育に関する事務の内容と補助機関である職員との位置づけについて質問がある。学校教育課長より、市全体の人権問題・課題については、人権推進課で事務を取り扱っている。人権推進課に指導主事を派遣しているので、学校に関する人権問題も担ってもらうということであると回答する。

教育委員より、これまで学校に関する人権問題についてどこが担当していたのかという質問がある。教育長より、これまでは学校教育課の指導主事が担当していた。現在、人権推進課に指導主事が配属されているので、学校の人権問題も含め、人権問題は全て人権推進課で担ってもらうことで事務の効率化を図ったと回答する。

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

生涯学習課長より説明を行う。社会教育推進員設置要綱に従い、各町区長の推薦で 1 名～3 名の社会教育推進員を選出いただいた。委嘱期間は、平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月 31 日である。

教育委員より、社会教育推進員については各町での社会教育、これからの人間のつなが

りの在り方に関わってくる大事な役目である。推進員が喜んで市の目指す地域創生に参加してもらえよう教育委員会として考えてほしい。そして、推進員の方々に教育委員会としても感謝している旨を伝えていただきたいとの意見がある。

議案第 19 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

総合教育センター所長より説明を行う。加西市立総合教育センター運営委員に教育区分より 2 名、団体代表・有識者より 3 名、関係行政機関より 32 名を委嘱する。委嘱期間は、平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月 31 日である。

議案第 20 号 加西市指定文化財候補物件の審議について

生涯学習課主幹より説明を行う。文化財保護に関する条例第 3 条及び第 19 条の規定により、市指定候補物件として次の物件を加西市文化財審議委員会に諮問したいので、委員会の議決を求めるものである。文化財の名称は（ア）住吉神社本殿（中本殿 東本殿 西本殿）3 棟、（イ）住吉神社拝殿 1 棟、（ウ）住吉神社幣殿 1 棟、（エ）住吉神社手水舎 1 棟、（オ）住吉神社白髭社 1 棟、（カ）住吉神社粟島社 1 棟、（キ）住吉神社玉垣 1 棟の 9 件でいずれも所有者は住吉神社である。このうち（エ）（オ）（カ）以外の 6 件については国登録文化財として登録されている。今回はこれら国登録文化財を市指定文化財に昇格させ、さらには粟島社など未指定のものも市文化財に指定し、これら文化財を一体的に保護しようとするものである。

教育委員より、国登録文化財から市指定文化財に格上げされる条件について質問がある。生涯学習課主幹より、指定文化財は文化財的価値があるものが対象になる。住吉神社本殿等は平成 17 年に国登録文化財に登録されたが、この 10 数年の間に、神社仏閣の多くが現代風に改修・改築が行われ価値が下がっていくなかで、住吉神社の価値が上がったためであると回答する。

教育委員より、補助について質問がある。生涯学習課主幹より、国登録文化財は設計監理費は補助の対象となるが、工事費は対象にならない。市指定文化財になった場合は、工事費等 1/3 の補助があると回答する。

生涯学習課主幹より今後の手続き、流れについて説明を行う。5 月前半に加西市文化財審議委員会に諮問し答申を受けた後、次回定例教育委員会において協議、5 月末までに告示し、6 月広報に掲載予定である。幣殿を除いて、さらに県指定文化財へ格上げする手続

きを進め、県教育委員会より年度内に県指定文化財に指定される見込みである。県指定文化財になると、工事費等について県より 1/3、市より 1/3 の補助がある。

9. 議決事項

議案第 16 号 加西市学校給食運営審議会委員の委嘱について

原案通り可決

議案第 17 号 加西市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について

原案通り可決

議案第 18 号 加西市社会教育推進員の委嘱について

原案通り可決

議案第 19 号 加西市立総合教育センター運営委員の委嘱について

原案通り可決

議案第 20 号 加西市指定文化財候補物件の審議について

原案通り可決

10. 報告事項

教育長

(1) 4 月 1 日の平成 28 年度子供会育成連絡協議会総会に出席し、本年度の新学習システム、図書の実等々の主な事業のお知らせと、真の学力をつけるために子供たちが集う事業の推進や学校との連携をお願いした。

(2) 4 月 4 日の定例校長会に出席し、年度当初にあたって、大きな方向性を述べ協力依

頼を行った。

- (3) 4月8日の入学式には、加西中学校と、西在田小学校に出席した。市長は、善防中学校と、北条小学校に出席した。
- (4) 4月11日の公立幼稚園園長会に参加し、幼児教育の重要性に基づき、幼児教育の充実、スタートプログラムの実践強化、さらなる質の改善をお願いした。
- (5) 4月15日の定例教頭会に出席し、年度当初にあたって、大きな方向性を述べ協力依頼を行った。
- (6) 4月18日に市町組合教育長会議が県公館で開催され、指導の重点、兵庫教育創造プラン実施計画、各種事業について各担当課長より説明を受けた。
- (7) 4月19日に全国学力学習状況調査が実施された。
- (8) 4月19日の嬉野学園入学式に出席、加西市の方が72名中19名と加東市の22名に次いで2番目、大学院には21名中9名と一番多くの方が入学されていた。

同日加西市連合婦人会、くらしと生活を守る会総会があり、総会には出席できなかったが、宇仁の方で研修として、「宇仁郷の歴史を学ぶ」と題した研修会が開催された。宇仁小学校のふるさとガイド隊は、非常に素晴らしい案内であった。

教育次長

加西市教職員組合の役員について報告する。支部長1名、副支部長3名、書記長1名、書記次長3名、女性部長1名を紹介する。

教育総務課長

教育施設耐震化事業等進捗状況について報告する。西在田小学校地震改築工事は、旧校舎の解体工事準備中である。(仮称)加西認定こども園仮設建物建設工事は、ほぼ完成し、移転を待つ状況である。(仮称)加西認定こども園建設工事は3月に契約を締結し、5月14日に起工式が開催される。北条中学校のプール浄化装置更新工事は、入札準備中である。

続いて、平成28年度の教育施設格差是正施設訪問について、日程説明を行う。

学校教育課長

小・中・特別支援学校児童生徒数について報告する。4月9日現在の小学校11校の児童数は、2,049名で昨年より47名の減、中学校4校の生徒数が、1,145名で昨年度より94名の減、特別支援学校の児童生徒数が、38名で昨年度より1名の減となっている。

今年度の新生は、小学校1年生が323名で昨年度より27名の増、中学校1年生が335名で昨年度より90名の減となっている。

続いて、教職員の人事異動等の状況について報告する。今年度は、転出者1名、転入者が5名あった。また、退職者が16名、昇任者が13名、新規採用者が8名、内部異動者が52名となっている。校長については、昇任5名、配置換3名、教頭は昇任4名、配置換3名、主幹教諭は昇任4名、配置換2名となっている。

続いて、平成28年度の教育委員会計画訪問案について報告する。本年度は、5月26日から10月12日までに、市内すべての学校園を訪問する予定である。訪問では、教育委員の方に子どもたちの様子や教職員の指導状況等をみていただき、教育のさらなる推進を図ることができるよう、ご指導ご助言をお願いしたいと考えている。

教育委員より、教育委員の計画訪問について、教育長の訓示で教職員個人を磨き、学校の組織力をあげてほしいとあったが、それを現場で実現してもらうために教育委員会としてどうしたら良いか考えて欲しい。学校と教育委員会がうまくコミュニケーションをとって市全体としてさらに良くなって欲しいとの意見がある。

教育長より、検討していくと回答する。

教育委員より、1クラスの人数編制について質問がある。学校教育課長より、4年生までは県の規定で35人学級編制となっており、5・6年生は教科担任制と少人数学習集団の編成と組み合わせていると回答する。

こども未来課長

平成28年度幼稚園・幼児園・保育所・こども園・広場組織表について報告する。公立園は2保育所、1こども園、6幼児園、2幼稚園の11園である。私立園は2保育所、4こども園の6園である。就学前の子ども達が集まるつどいの広場は4園である。

生涯学習課長

第48回加西市さつき展について報告する。5月27日（金）から29日（日）の3日間開催する。時間は9時から17時まで、最終日は15時までである。場所は、アスティアかさい3階の交流プラザ、主催は加西市と加西市さつき同好会で、北部公民館が所管している。

続いて、小学生向け土曜日プログラムについて報告する。今年度の公民館等で開催される講座について、3月の終業式に各学校で配布し、4月11日から受け付けを開始している。公民館の大半の講座がすでに定員に達したため締切をした状況である。

続いて、青野原俘虜収容所開設 100 周年事業 冊子「加西に捕虜がいた頃」刊行について報告する。神戸大学に委託していた青野原俘虜収容所ガイドブックが完成した。54 ページのカラー印刷である。4 月 18 日から、教育委員会事務局や図書館等で一般の方向けに 600 部を無料配布している。また、ホームページにもデジタル版を掲載しており、ダウンロードができるようになっている。

教育委員より、学校への配布について質問がある。生涯学習課主幹より、一般の方へ 600 部無料配布するが、他に 200～300 部は学校や図書館へ配布すると回答する。

教育委員より、全国でも数少ない収容所のひとつであり、学校において歴史や地理を学ぶ際の良い資料になる。また、貴重な写真等の資料がたくさん掲載されているので多くの方にみて欲しいとの意見がある。

図書館長

平成 27 年度実施済みの施設整備について報告する。電話設備では、図書館と地域交流センターの電話交換機 1 台と電話機 43 台を更新した。3 階、4 階、スタッフ用ウォッシュレット便座 15 台を交換した。エレベータのメインロープと地震感知器バッテリーを交換した。

総合教育センター所長

平成 27 年度「年報」について報告する。210 部作成し、各関係施設等に配付済みである。4 月 1 日の就任以来、挨拶の中で活動の紹介に利用し、追加配付も行った。

続いて、平成 28 年度ジュニアリーダー教室について報告する。現在受付中で、19 日現在 31 名の申込みある。内容等は昨年度と同様だが、3 年前から「サブリーダー会議」を実施している。申込みの際に、希望の有無を調査し各種活動の中での班長として活躍している。

11. 協議事項

なし

12. 教育委員の提案

なし

13. 今後の予定について

平成 28 年 第 5 回定例教育委員会 5 月 23 日（月） 14：30～ 5F 大会議室

平成 28 年 第 6 回定例教育委員会 6 月 20 日（月） 13：30～ 5F 大会議室

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

平成 28 年 4 月 20 日

出席者

(出席者署名)